

要請番号 (JL21518A15)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コスタリカ	H114 理学療法士		個別	新規	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

経済企画省

2) 配属機関名（日本語）

スポーツ・リクリエーション庁

3) 任地（サンホセ県サンホセ市） JICA事務所の所在地（サンホセ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約1.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先のスポーツ・リクリエーション庁は、2014年から診療所を開設しサービスを開始している。2015年は年間で768名のコスタリカナショナルチーム代表、また強化選手へのリハビリテーションを実施した。現在の平均患者数は20-30名/日。主に、足関節の捻挫、脱臼、靭帯損傷、半月板損傷、肩・ひじの機能不全、脊椎神経痛など。配属先では、大学で理学療法を学ぶ大学生の実習を15週間受け入れており、彼らへの指導も行っている。スポーツ診療所では、リハビリテーションの提供だけでなく、心理療法や栄養指導なども行っている。職員は158名。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2014年からサービスを開始したスポーツ診療所では、コスタリカのナショナルチームの選手や強化選手へのリハビリテーションを専門に行っている。現在は、3名の理学療法士が実習生と共に、1日20-30名のアスリートに対し、リハビリテーションや運動指導を行っている。

よりよいサービスを提供すべく、リハビリテーションのバリエーションを増やすことや運動指導の方法などの改善が求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 同僚の理学療法士、大学生の実習生に国の強化選手に対するスポーツリハビリの方法を指導する。
- 診療所に必要なトレーニング機材についての提案を行う。
- 同僚と共に実施した指導内容の報告書を作成する。
- 同僚と共にスポーツ団体に向けた講習会を実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

体外衝撃波疼痛治療装置、電気刺激装置、リハビリ用ベッド、運動器具

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚 30代 男性 理学療法士 経験9年
同僚 20代 女性 理学療法士 経験3年
同僚 30代 女性 理学療法士 経験5年

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（理学療法士）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・スポーツ外傷を含む

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（15～30°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】